

CONCIERGE

by Mochimaru shokuhin Co.,Ltd. 24/Sep/2024/vol.798



国産サフランの球根 / 観賞・採取用(大分県竹田市)お取り寄せ商品 Domestic saffron bulbs

以前にもご紹介いたしました「国産サフラン」ですが、生産元、大分県竹田市の「八世屋(はせや)」ではその魅力を伝えるべく「サフランの球根」も販売しています。球根というと、すぐに水栽培や土に埋めて発芽を待つというのを連想しますが、しかしこのサフランの球根は写真の中のパンフレットにも記してあるのですが、球根の力だけで開花させるため水も土も要りません。なるべく直射日光が当たらず、風通しの良い場所に置くだけで葉が吹き花が咲いてくるのです。まるでマジックの様に不思議なことですが、自然の力は面白く興味深いものだと感じます。そしてその花の開花を待って、雌蕊を採取し、乾燥させ、スパイス・ハーブとしてのサフランとなります。サフランは、一つの花から3本ほどしか取れない雌蕊で、興味深くこの球根を観察するだけでも採取にも乾燥にも手間のかかる手順が垣間見れて、その貴重さを少なからず伝えてくれます。世界一薫り高く、世界一高価なスパイスといえるサフランの採取、水も土も要らないことから開花までダイニングテーブルのインテリアとして楽しんでいただくこともできるでしょう。日本でも希少なサフランが栽培されていることは、お客様のほとんどが驚かれるに違いありません。その栽培方法の珍しさもシミュレーションできる楽しいツールでもあります。